

# 長崎1・2・3丁目地区まちづくり提言の内容

## 提言5 椎名町駅北口の再生

**まちづくりの方針** 長崎1・2・3丁目の玄関口の1つである椎名町駅北口駅前地区の再生

### 駅前広場・道路

- 駅前機能の改善・拡充を図るための、建築物、広場、道路空間の街区再編を含めた一体的な整備
  - 駅の利便性向上につながる補助172号線からのアクセス路線の整備
  - タクシーや自家用車が利用できる駅前広場の整備
- 以上について、まちのみなさんの意見を伺いながら、駅前部会を中心に検討する



一体的な整備

### 建物

- 地区の顔となる、便利で多用途な施設が入る共同ビルの検討
  - 共同ビルや駅前地区への医療施設や、企業の誘致の働きかけ
- 以上について、駅前部会を中心に検討する



共同ビルの検討

### オープンスペース

- 山手通り陸橋下広場のリニューアルを促進する
  - 買い物途中の休憩や、賑わいイベントが実施できるオープンスペースの整備
  - 駅利用や買い物の利便性を高め、高齢者や多種多様な車種にも対応可能な駐輪場の再編整備
- 以上について、駅前部会を中心に検討する

具体的な取り組み

## 提言6 協働で進める地域のまちづくりに向けて

### まちづくりの方針

住民、町会、商店会等を中心に組織された「長崎1・2・3丁目地区まちづくり協議会」が地域のつなぎ役となり、さまざまな活動団体や行政と連携しながら、課題解決のための検討を進めます。また、まちづくりの活動を進めるのに必要な取り組みや、地域の活性化につながる具体的な取り組みについても継続して検討していきます。

## 提言内容に対するお問合せ先について

今後、協議会では提言内容の最終決定に向けて検討を進めていきます。つきましては、「まちづくり提言の内容」(2~4面参照)に対し、ご意見やご質問がございましたら、下記問合せ先までお気軽にご連絡ください。



発行：長崎1・2・3丁目地区まちづくり協議会  
 問合せ先：豊島区都市整備部地域まちづくり課（事務局）03-3981-0489（直通）  
 編集協力：株式会社地域計画連合

# 長崎1・2・3丁目地区 まちづくり協議会ニュース 第3号

平成31年2月発行  
発行：長崎1・2・3丁目地区まちづくり協議会

## 長崎1・2・3丁目地区まちづくり協議会では、「まちづくり提言」について検討しています！

まちづくり協議会は、平成29年9月の設立後、「まちづくり提言」の作成に向けて、まちが抱える課題や改善策、方向性などについて検討してきました。今年度は、これまでの検討結果を踏まえ、「まちづくり提言」のテーマごとに話し合いを重ね、協議会としての内容をまとめましたのでお知らせいたします。

### まちづくり提言の作成について

#### ● まちづくり提言とは

街づくり推進条例に基づき、まちづくり協議会から区へまちづくりの計画となる内容を提案するものです。

#### ● 構成

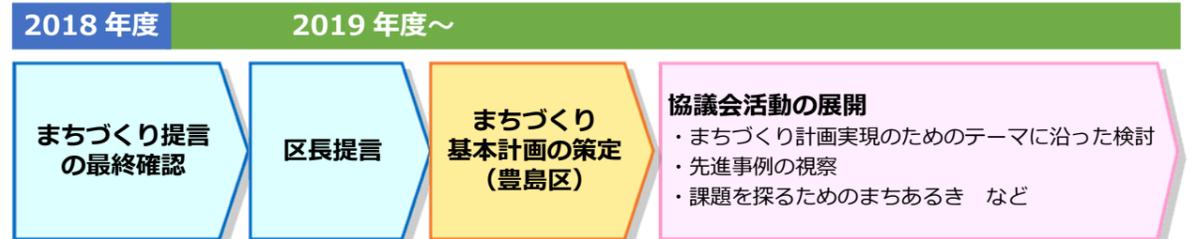
まちづくり提言は、以下6つの提言（テーマ）から成り、提言毎に「まちづくりの方針」とその実現に向けた「具体的な取り組み」を定める構成となっています。協議会でまとめた各提言内容を2~4面でご紹介します。

#### ■ 提言（テーマ） ■

- 【提言1】商店街の賑わい・魅力の向上
- 【提言2】多世代が暮らしやすいまち
- 【提言3】安全・安心のまち
- 【提言4】補助172号線沿道の新たな街並みの形成
- 【提言5】椎名町駅北口の再生
- 【提言6】協働で進める地域のまちづくりに向けて

#### ● 今後のスケジュール

まちづくり協議会は、提言内容の最終確認を行い、「まちづくり提言」を区長に提出する予定です。次年度以降、区は、「まちづくり提言」を受けて、「まちづくり基本計画」を策定していく予定です。



## 提言1 商店街の賑わい・魅力の向上

**まちづくりの方針** 長崎神社や金剛院の門前町として地域の持つ歴史や伝統、個性を重んじつつ、新たな魅力を形成し、池袋の「一つ目小町」として、その魅力を内外に発信して人を呼び込み、賑わい・発展していく商店街を実現

具体的な取り組み

商店

- カフェなどの来街者の憩いの場や、子育て世代・外国人等を呼び込むおしゃれな店舗等、特色ある店舗の誘致
- 商店街の魅力を維持・創出するための、店舗の誘致や店先の設え等についてのルール作り以上について検討する

行事・イベント

- 活気あるお祭り、豆まき会、フリーマーケットなどの地域のイベントを継続しつつ、担い手の発掘・育成を図る
- SNSとホームページを使って商店街の魅力を発信する
- 商店街の通りの交通規制、歩行者天国等の実現について警察に要望する
- 活性化の取り組みの具体化に向け、協議会を中心に商店街・店主・住民が話し合える体制をつくる



商店街、長崎神社周辺の歴史と個性を活かしたイベント

使いやすさ

- 買い物途中に休憩ができる広場・ベンチ等の整備
- 壁面後退により、店先のゆとりを確保し、歩行者空間の充実を図る
- 商店街との協力による、駅利用だけでなく買い物客の利便性を考慮した、高齢者や多種多様な車種にも対応可能な駐輪場の拡充・整備
- 長崎地区周辺の主要施設を周回するコミュニティバス等、域内移動手段について検討する

## 提言3 安全・安心のまち

**まちづくりの方針** 災害に強く、安全・安心に暮らすことのできるまちを実現

具体的な取り組み

道路

- 災害時に避難しやすい、消防車や救急車が通行しやすい道路を整備する
- 上記の道路を中心に電柱、電線類の移設・地中化を促進する
- 交通量の多い交差点・踏切の安全対策（カラー舗装、標示、ミラーの設置等）を促進する
- 街路灯の改善（LED化・増設）や、防犯カメラの設置を促進する

建物

- 区の建替え支援策を、まちづくりニュースや地域のイベント等の機会を活用し普及啓発することで、老朽木造家屋の不燃化、建て替えを促進する

防災施設・資源

- 公園・広場等に対する防災設備（備蓄倉庫、かまどベンチ等）の構築と防災資器材のリニューアルを推進する
- 資器材の使い方を記載したリーフレットの整備とともに、防災訓練等、地域の防災に関するお知らせをまちづくりニュースで周知する



〈整備前〉



〈整備後〉

緊急車両が通行可能な道路



防災設備のある広場

## 提言2 多世代が暮らしやすいまち

**まちづくりの方針** ライフスタイルに合わせた住宅や日常生活を支える施設等の充実により、暮らしやすく、住み続けられるまちを実現

具体的な取り組み

住まい・コミュニティ

- 古くからの住民と新しい住民が一体となったイベントなどの取り組みを通じ、コミュニティの醸成を図り、まちの魅力を発信する
- 住まいの問題を解決するため、区に連絡調整窓口の設置を要望する

生活環境

- 寄宿舍や民泊施設などの新たな住居向けに生活環境ルールを整備し、普及促進を図る
- 補助172号線沿道の残地など、ごみ集積場を確保するとともに、ごみ出しルールの周知を行う

道路

- 交通量（人・車）の多い道路を中心に歩きやすい、ゆとりある歩行者空間を整備する
- 私道の維持管理ルール検討に加え、区道化を希望する方のためのサポートや、制度等の周知を行う

公園広場

- 長崎公園や既存の児童遊園、山手通り陸橋下広場の拡張やリニューアルを促進する
- 補助172号線沿道の残地や、空き家・空き地等を活用した広場を整備する



子供が楽しく遊べる公園

## 提言4 補助172号線沿道の新たな街並みの形成

**まちづくりの方針** 長崎1・2・3丁目地区の東西を貫く補助172号線沿道の新たな街並みを形成

具体的な取り組み

道路

- 歩行者が安全に通行でき、季節や潤いを感じることでできる緑あふれる歩行者空間の整備
- 補助172号線の南北を安全につなぐ、信号機・横断歩道の設置
- 以上について、都・警察に要望する

公共空間

- 道路残地を活用した、地域で利用できる広場・休憩スペースの整備や、ごみ集積場が設置できるよう、都・区に要望する
- 以上の広場等についての管理体制、ルール作りについて検討する

住まい

- 沿道裏手の敷地も含めた残地を活用し、沿道の住民や新しい住民が住み続けられるための共同住宅を誘導する等、コーディネートを行う相談体制づくりを、区に働きかける



歩行者空間のある道路イメージ



道路残地を活用したポケットパーク



共同化等の検討